

友愛読書会

毎月 第2土曜日 10時から12時まで



友愛読書会の経過

死線を越えて 3部作

初回 2015年 4月より

著書 死線を越えて

発行 賀川豊彦全集

キリスト新聞社

1部 死線を越えて

2部 「太陽を射るもの」

3部 「壁の声を聞くとき」

神戸の貧民窟に入っての救済活動の厳しさや困難を乗り越えていく様子が書かれています。

*語り部募集中です。

録音協力者募集中

語り部の作品～賀川豊彦の著作

賀川豊彦全集の24巻の音声を録音してCD化し、鳴門市図書館へ寄贈しています。

問い合わせ先

電話番号、FAX番号 088-689-5050/FAX/676-3808

メールアドレス info@kagawakan.com

URL <http://www.kagawakan.com/>

友愛読書会の場所

鳴門市賀川豊彦
記念館2階小会
議室

準 備 物 年会費 200円
B5 バインダー
筆記用具
眼鏡、

現在の友愛読書会の説明

2018年2月より、「<百三人の賀川伝>ぼくは待っている」武藤富男編を読み始めました。

賀川豊彦の生涯にわたる功績は、未だに知られていません。著作の多さも知られていません。最近になって、ノーベル平和賞 4回、ノーベル文学賞 2回

にノミネートされていたことがわかりました。また、賀川豊彦の海外での講演回数や動員数も数知れず、このことも知られていません。

この度、友愛読書会では「人間・賀川豊彦」の人柄をいろいろな分野の方々が書かれている「<百三人の賀川伝>ぼくは待っている」読み終わります。

特に鳴門市や徳島県の方々が、賀川豊彦の魅力を余すことなく書いています。

一緒に読んでみませんか？